

6 年 生 ・ 保 護 者 の 皆 様 へ

◆6年生の皆さんへ

ヒットを打てるように練習した君も、勝利を目指して頑張った君も、大好きな野球をいっぱいやってきましたか？暑い夏や寒い冬に、一緒に頑張ってきたチームメイトと野球ができる時間はあと少し。3月まで力いっぱい頑張ろう！

じゃあ4月からどこで野球をしようかな？野球が大好きな君は迷っているかも。

中学校の野球部は今と同じ軟球（大阪は準硬式球）を使っているけど、甲子園で行われる高校野球や、プロ野球は硬球です。そして、伊丹ボーイズが所属するボーイズリーグも硬式野球です。

高校野球やプロ野球にあこがれているなら、硬式野球がいいのかな？でも、硬球は怖いな．．．そうだね。石ころみたいに硬（かた）いので、当たれば当然痛い。だから練習はみんな真剣です。打った時の感触は軟球とは全く違い、打球もぐんぐん飛ぶので、怖さより魅力（みりょく）の方が大きいです。野球の本場アメリカは、子どものころから硬球を使っています。

硬式野球の練習についていけるかな．．．伊丹ボーイズは、監督やコーチが一人一人に合った指導をしてくれます。硬式野球が思いっきりできる専用グラウンドも持っています。バッティング用マシンも4台あってガンガン打撃練習もできるから、力もどんどんついてくる。2年生、3年生とも一緒に練習するから、先輩がほめてくれたり、プレーを近くで見て目標にもなる。

野球がうまくなりたい、大好き、そんな君を伊丹ボーイズは待っています。僕たちと一緒に野球をやりましょう。

◆ボーイズリーグってなに？

日本少年野球連盟（ボーイズリーグ）は、1970年（昭和45年）に大阪で発足。わずか28チームからのスタートでしたが、今や全国39支部に小・中学生の部を合わせ、742チームが加盟する、日本最大の硬式少年野球組織（財・日本野球連盟加盟団体）です。

ボーイズリーグは創立以来「野球を愛好する少年たちに正しい野球のあり方を指導し、野球を通じて次代を担う少年の健全育成を図る」ことを目的に掲げ、活発な活動を展開しています。そしてその活動内容は毎年、春と夏に全国大会を開催する他、世界少年野球大会、日中、日韓親善試合などの海外交流にも力を入れており、各ブロックでの地区大会は年間140大会にも及んでいます。

◆伊丹ボーイズはこんなところ

○どこで練習をしているの？

伊丹ボーイズは専用グラウンドを持っています。バッティング用マシンが4台もあるから、順番がすぐ回ってきます。屋根付きブルペンでは、監督・コーチがしっかり指導してくれます。クラブハウスもあり、昼食をリラックスして食べたり、体調が悪くなくても休めます。雨の時には、監督から野球の勉強(座学)を学びます。場所は能勢の山辺という、「能勢温泉」のすぐ隣です。一庫ダムから車で15分ぐらいで行くことができます。

○練習は何をしているのだろう

練習は毎週土日と祝日の朝9時から夕方6時くらいまでやっています。

準備運動に始まり、キャッチボール、マシンも使ったバッティング練習、守備の基本練習、ゲームを想定した練習など、野球の基本から徐々にレベルアップできるように工夫された、いろんなメニューで練習をしています。1年生から3年生まで同じメニューで、1日中ボールを使った練習をしています。

水曜日も放課後練習があります。



○試合はどんなところをするのだろう

試合は、全国大会につながる大きな大会と地方大会があって、伊丹ボーイズは年間15を超える大会に参加しています。試合の多くは写真のような野球専用の球場で行われます。球場によっては、電光^{でんこうけい}掲示板に名前が出るところもあるし、アナウンスしてもらえるから、プロ野球みたいです。



◆保護者の皆様へ

伊丹ボーイズは、(公財)日本少年野球連盟(愛称:ボーイズリーグ)の兵庫県東支部に所属しており、2002年8月に創設された、25年目のチームです。

手作りで始めた雑草だらけ、石ころだらけだったグラウンドも、今では、外野は芝で覆われ、バッティングゲージでのマシンを使ったフリーバッティングも可能となり、照明設備、クラブハウス、水洗トイレもあります。中学生が野球をする環境としては、申し分ない環境です。また、指導者は社会人野球元監督、大学野球経験者がおり、多くの方から高い評価をいただいています。

中学生生活の3年間は、高校野球や、さらにその先を目指すために必要な基礎を作る大切な時期です。体力と技術を身につけ、チームワークの大切さ、規律・マナー会得など厳しい中でも、選手は楽しく白球を追っています。時に素晴らしい感動、勇気を得て、日々成長していく子ども達の頼もしい姿を、伊丹ボーイズで一緒に見守りましょう。

◆活動目的

- ・硬式野球を愛好する少年に正しい野球のあり方を指導します
- ・野球を通じて心身を鍛えます
- ・スポーツマンシップ、チームワークの重要性を理解することにより、規律を重んずる
- ・明朗な社会人としての基礎を養成します
- ・次代を担う少年の健全育成を図ります

【チームモットー】

「下手な子は普通に、普通の子は上手に、上手な子は更に上手に！」

【指導方針】

技術の向上、挨拶・思いやり・感謝・出会い・学業等、様々な事を学び、野球人として恥ずかしくない選手の育成。

1. 技術

1. 野球全般のレベルアップと個人の特徴を伸ばす指導。(ノート等を用いた個別指導)
2. 選手個々の力量(体力・体格・精神力)に合わせた指導。
3. 選手との対話を重視し、お互いが納得した上で次のステップへ。
4. 自分の道具は勿論の事、チームの道具を磨き、物を大切にする気持ちを持たせる。

2. 挨拶・礼儀

1. 野球を通じ、挨拶が自然に出来る選手の育成。
2. 野球の出来る喜び・楽しさ・感謝の気持ちを素直に表現でき、元気に明るく挨拶・受け答えが出来る選手の育成。

3. 学業

1. 選手の本分は学業であり、チームは学業を優先し各家庭と協力し文武両道を目指す。

◆監督からのメッセージ



監督 衣笠 寛

神戸大学出身、元大和銀行社会人チーム監督

野球が上手になりたい、レベルの高い野球をしたいという中学生の気持ちに応えてやりたいというのが、私が監督をする上でのベースになっています。野球選手として成長する為に必要な技術、体力の向上を図りながら、精神力も鍛えられるようなチーム作りを目指しています。

◆伊丹ボーイズの組織について

団を運営する「役員」、選手を指揮・指導する「指導者」、保護者の取りまとめを行う「育成会」によって組織・運営しております。役員、指導者すべてボランティアで行っております。

1. 役員

代表	: 田沼 勝也				
副代表	: 丸尾 光司	: 西村 健市	: 橋本 昭雄	: 川嶋 正次	
	: 伊戸 貴正	: 栗原 典子	: 前田 和範	: 森山 勇志	
	: 濱本 祐一	: 西田 晃児	: 矢田 篤識	: 古谷 健一	
	: 米村 永				
審判部長	: 田崎 智章				
渉外担当 OB 会会長	: 別府 智				
マネージャー	: 林 道太				

2. 指導者

監督	: 衣笠 寛				
コーチ	: 野津 洋幸	: 小林 広樹	: 織田 信久	: 渡辺 照三	
	: 喜多村 和也	: 小北 実	: 山崎 翔太	: 高畑 奨	
	: 河杉 洋治				

3. 育成会（保護者により構成）

会長	: 三宅 静
婦人部長	: 竹谷 麗子

◆練習時間について

通常練習 : 土・日曜日・祝日 9時～18時（冬期間8時半～17時）

平日練習 : 水曜日（12月～2月冬季を除く） 夕方～

* 伊丹ボーイズの選手は複数の中学校に在籍しており、学校行事や定期試験などが各校違うため、特定の学校に合わせた休日の設定はしていません。また、出席についてはあくまでも学校行事を優先してください。学校行事の欠席は認めていません。

◆費用・ユニフォームについて

1. 入団時にかかる費用

入 団 金 : 10,000 円
ボーイズリーグ登録料 : 3,000 円（毎年）
スポーツ安全保険 : 800 円（毎年）

2. 毎月かかる費用

団 費 : 16,500 円
＜内訳＞
団費 : 14000 円
育成会費 : 2000 円
災害積立金 : 500 円

3. その他費用

地方遠征で宿泊を伴う大会が年に2回（7月和歌山・8月高松 1泊2日）と、伊丹ボーイズが主催チームとして大会を運営する、阪神あわじ大会（4月上旬開催）については、別途費用がかかります。

4. ユニフォーム

①公式戦

試合用ユニフォーム（上）【団指定】、野球用白色ユニフォームパンツ、アンダーシャツ（エンジ色）、ストッキング（エンジ色）、試合用帽子（白にツバがエンジ色）、スパイク（白単色）

②練習試合

セカンダリーユニフォーム（上）【団指定】、その他は公式戦と同じ

③通常練習

通常練習は、白の野球用服装であればメーカーの指定はありません。

【団指定】の商品はAS-STYLEにてご購入をお願いします。

エススタイル : 兵庫県伊丹市伊丹 5-6-19 電話 : 072-777-3434

5. 道具

各自で用意してください。おもな道具は次のようなものがあります。

① グローブ

硬式のグローブは高価で、守備位置によって種類も変わります。守備の決定は、本人の希望を聞き、指導者が適性を見極め総合的に判断します。選手は早くグローブを欲しがりますが、慌てて購入する必要はありません。しばらくは、今持っているグローブで様子を見てもらい、購入の際は指導者に相談して下さい。

② バット

団所有のバットがあり、各メーカーの中学生向けバットを取り揃えています。入団後それらを試してから、自分にあった重さ・長さ・バランスのものを購入して下さい。

◆団の運営について

伊丹ボーイズは創設以来、保護者の当番を作らない事を基本に、チーム運営をしています。これは、保護者が無理のない範囲でチームの手伝いをし、硬式野球をしたい子どもが野球を諦めることのない環境をつくるため、現在に至るまで守られています。

ただ、保護者の協力なくしてチーム運営は成り立ちませんので、協力をお願いしています。そのため普段の練習も、保護者が多い日もあれば少ない日もあります。

また、チームではマイクロバスを持っていません（維持費が高く、負担となる為）。基本は保護者の配車で対応しています。「車を出すことができる方が出して下さい。試合の応援も、来ることができる方が来て下さい」といったスタンスです。

「育成会」として保護者の皆様と相談しながら、ご協力をいただいています。

野球の指導については、指導者にすべて一任しています。保護者が指導に口出すことは原則として禁止しています。なお、子ども達がより上のレベルの野球を身につけるために、社会人野球、大学野球経験者が指導に当たっています。

◆おもな大会について（令和7年）

- 2月 春季大会（3年生）
- 4月 阪神あわじ大会（2年生、3年生）
- 5月 綾部大会（3年生）、龍野大会（2年生、3年生）、関西さわやか大会（1年生）
- 6月 選手権大会（3年生）、姫路市長杯スーパージュニア大会（1年生）
- 7月 和歌山有田大会（3年生）、紀州興紀大会（2年生、3年生）
兵庫ジュニア大会（2年生）
- 8月 高松大会（3年生）、大津びわこ大会（3年生）、北河内大会（1年生、2年生）
- 9月 明石大会（2年生）、関西秋季大会（2年生）
兵庫県東西支部3年生親善大会（3年生）
- 10月 兵庫1年生大会（1年生）
- 11月 大阪東大会（1年生、2年生）

来年度も上記大会に参加予定にしていますが、変わる場合もあります。

◆連絡先のご案内

ご連絡は、林もしくは三宅までお願い致します。また、メールでのお問い合わせも可能です。

マネージャー 林 : 080-5061-1717
育成会会長 三宅 : 080-3812-7806
e-mail : boysitami@gmail.com



日頃の活動の様子を公開しています。



公式HP

URL : <http://itamiboys.iocl.jp>



Instagram



Facebook

伊丹ボーイズ

検索



◆最後に

野球が好きな子どもたちに、最高の環境を与えてあげたい。
そんな思いで私たちはチームを運営しています。
私たちと一緒に、野球少年達の成長・夢を見守りませんか。